

魅力にあふれた大崎町を後世に繋いでいきたい。



会長
清山 重則 さん

今を知ることでも大事ですが、過去のことを知ることによって現代を知ることができていると思っています。もともと歴史にあまり興味はありませんでしたが、住んでいる大崎町のことについて知りたいと思い、生涯学習講座を受講し、歴史探学会おおさきの設立時から入会しました。

歴史探学会おおさきは、現在13名で、「歴史を守りたい」「後世に繋いでいきたい」という思いが1つになり、会員みんなで団結して活動しています。それぞれが頑張っていて調査して、立証できるように協力しています。調べなければそのまま、ほったらかしにされている

ものもありますが、調べてみると価値があることがわかり、文化財に登録されたものもあります。私たちにできることをできるだけ調べて、未来を歩む人に残すことが任務だと思っています。昔の貴重な情報を知っている先輩たちは少なくなっているため、先輩たちからできるだけ聞き出して、資料として残せたらと思っています。

私としても、動画編集など得意なので、みんなと一緒に調べたことを映像化して後世に残せたらと考えています。大崎町について知るたびに、掘り下げて調べたいことが増え、どんどん魅力にハマっています。

QUIZ!

1

照日神社の本殿といこいの森(草野丘)の標高はどちらが高いでしょうか。



QUIZ!

3

荒佐春祭りはいつから開催されていたのでしょうか。



QUIZ!

2

くにの松原に松を植えたのは何年前でしょうか。



QUIZ!

4

西郷隆盛が錦江湾で入水自殺を図ったときに、同舟していた月照(僧侶)も一緒に自殺を図りましたが、西郷は一命を取り留めましたが、月照は亡くなってしまいました。月照の葬儀をおこなった場所が大崎町内にありますが、どこでしょうか。

大崎町クイズ

もっとディープに!



【大崎町クイズの答え】①いこいの森。照日神社は約226メートル、いこいの森は約268メートルと、いこいの森が少し高いです。町内では一番高い場所で、展望台からは、志布志湾や高隈山を見渡すことができます。②約250年前。安永4年(1775年)江戸時代の頃です。海岸の砂から農地を守るために防砂林として植えました。③元禄2年(1689年)2月11日。大阪からの移住者が現在の照日神社のところに伊勢神社を持ってくる許可が薩摩藩主から下りた日を記念して、2月11日が礼祭日となりました。現在は、新暦の3月11日に近い日曜日に春祭りとして開催されています。④飯福寺(いいふくじ)。当時は、有名な人の葬儀がおこなわれるほど、格式が高いお寺でした。